

埼玉連だより

第 139 号

一般社団法人 埼玉県子ども会連合会
発行責任者 林 昌 己
編集 広報委員会
事務局 さいたま市浦和区北浦和5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎別館内
TEL (048) 822-8621



目次

定期総会	2
令和6年度事業計画	3
令和6年度歳入歳出 予算	4
故名誉会長 帯津永太郎様を 偲んで	5
令和5年度彩の国21世紀郷土 かるた会計報告	6
広報誌コンクール	7
事務局だより	8
編集後記	8

定期総会

日時：令和6年5月18日午後1:00～
会場：埼玉県浦和合同庁舎別館A会議室

令和6年度 事業・活動方針

子どもを育てる環境は、少子高齢化、核家族化など地域のつながりの希薄化により、厳しい状況にあると言われています。

私達子ども会関係者は、地域社会における子ども会活動を活発にし、子ども達の思いやりや仲間づくりを推進してまいります。現在、数年来のコロナ禍の影響の為、子ども会活動は大きな影響を受けるとともに会員減少という課題にも直面しています。その課題解決のために子ども会活動の異年齢集団による様々な体験活動の魅力を発信して子ども会活動の活性化に努めます。併せて、感染症防止に努めながら安全安心な活動の推進に努め、明日の社会を担う子ども達の笑顔が埼玉の各地に溢れるように取組んでいきます。

昨年度埼玉県川越市で開催した関プロ育成研究協議会で議論したことをもとに、市子連・単子の活動を後押しできる体制を提案し、子ども会活動の充実に結び付けてまいります。

一般社団法人埼玉県子ども会連合会はこれまでの経験を生かし、役員の連携を図り組織の情報と会員のご意見を頂きながら青少年の健全育成に寄与したいと思います。

私たちは子ども会活動のさらなる活性化に向けて次の事業を重点的に取り組んでいきます。

- 1 本会の理事、市区町子連会長、専門部員、専門員の協力を頂き、情報の共有化を推進し、子ども会活動のさらなる活性化を図る。
- 2 ジュニア・リーダー上級資格認定研修会、青少年指導者養成研修会、育成者研修会への参加啓発を図る。広報の充実を通して参加者の一層の増加に努める。
- 3 「子どもを地域で育てる！シニア世代と共に子ども会活動の再確認！！」で議論したことをもとに、市子連・単子の活動を後押しできる体制を提案し、子ども会活動の充実に結び付けてまいります。
- 4 彩の国21世紀郷土かるた県大会を越谷市で開催する。選手は小学生、審判はジュニア・リーダー、指導はユース・リーダーと育成者の体制で仲間づくりと郷土愛に満ちた子どもの育成を図る。また、大会規模について検討しながらルールについて再確認をしていく。
- 5 感染症の対応を図りながら工夫して安全安心な子ども達の活動支援を行い、活動の活性化に努める。

スローガン

(一社) 埼玉県子ども会連合会

楽しい有意義な子ども会をつくろう。
学び、実践する指導者・育成者になろう。
子ども会活動の安全と活性化を図ろう。

(一社) 埼玉県子ども会連合会ジュニア・リーダースクラブ

燃えよう 太陽のように！
ひろげよう 活動の輪を！
つなげよう 友情の輪を！



会長退任のあいさつ

大 鹿 良 夫



この度一般社団法人埼玉県子ども会連合会会長を退任いたしました。

会長在任中は公私ともに格別のご厚情とご協力をいただきましたことを謹んで厚く御礼申し上げます。

なお後任には林昌己が就任いたしましたので私同様お引き立ての程お願いいたします。

平成17年度に会長就任して、この間、平成28年度一般社団法人化、主催県として平成24年度熊谷市、令和5年度に川越市で開催した関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会、平成20年度創立40周年及び平成30年度創立50周年の記念事業の開催など、思い出がよみがえります。

特にジュニア・リーダーの



上級資格認定Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期の研修会では、多くのジュニア・リーダーが受講しました。また、ジュニア・リーダーを卒業後、社会人として、SYLCとして、埼玉連の慣例事業には協力参加しています。

令和5年度の関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会の際は、埼玉連の専門員の先生方・支部長・専門部員の方々と一緒にジュニアの先輩として活躍していました。

在任中新型コロナウイルスの流行に伴い、埼玉連の運営が難しい時期がありました。が、市区町子連の皆様のご理解とご支援で乗り切れました。

最大の課題は年々減少の傾向である会員数です。

今後は名誉会長並びに顧問として、埼玉連を支え、埼玉連の益々の発展を祈念し、退任のあいさつといたします。

会長就任のあいさつ

会 長 林 昌 己



一般社団法人埼玉県子ども会連合会会長に就任いたしました。微力ではございますが皆様のお力添えを賜りながら子ども会発展のため最善の努力を尽くす所存でございます。

さて会長就任に当たり埼玉連のこれからの活動に関して私の思いを述べさせていただきます。埼玉連には広報部・指導研修部・安全対策部の3つの専門部があります。

専門部員を中心に日ごろ頑張っていたきありがとうございます。是非、多くの会員に子ども会の魅力を発信し、ジュニア・リーダーの育成並びに安全に子ども会活動ができるようご示唆していただければ幸いです。

また、研修会では、専門員

の先生方から毎回素晴らしい講話をいただいております。多くの方に参加していただき、子ども会活動に役立てていただければと思います。

「彩の国21世紀郷土かるた」大会においては、参加した子どもたちにとって良き思い出になれるよう指導研修部を中心にルールの再確認や進捗を検討していただければと思います。

子ども会の信条は「地域で子どもを育てること」だと思っております。皆さんで、埼玉の子どもたちをより良き方向に育てていきましょう。

地域の子ども会を火を絶やさないよう最後をお願いして、会長就任のあいさつといたします。



新副会長あいさつ

筒 井 雅 人



この度、副会長に就任した筒井雅人です。所属は北部ブロックです。よろしくお願ひします。

現在、熊谷市子連に所属しています。長女の入学を機に、地元の単位子連の役員となり、今年で30年目です。埼玉連は平成23年度から広報部でお世話になっております。子ども会に携わる前は8年間青少年相談員をしていました。

子ども会には多くの課題を抱えています。会員数の減少です。昨年度の出生数が80万人を下回ったという報道にふれ、どんなに努力しても減少していくのはやむを得ない、それに合った運営をしていかなくはならないと思います。

その他にも役員の成り手不足、役員の高齢化など様々な課題があります。会長、先輩の副会長さんと一緒に考えていきたいと思っています。

事業計画

（ ）未定

月	日	事業名	場所
9	7	第1回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	7	第2回理事会	浦和合同庁舎
	7	市区町子連会長会議	浦和合同庁舎
	7	指導研修部会	浦和合同庁舎
	12	安全対策部会（強く・たくましく作成）	浦和合同庁舎
	28～29	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会推進研究会	東京全子連ビル
10	5	青少年指導者養成研修会③	ウェスタ川越
	6	S Y L C例会	さいたま市岸町公民館
	17	第3回執行理事会	浦和合同庁舎
	17	会計監査	浦和合同庁舎
	17	安全対策部会（強く・たくましく校正）	浦和合同庁舎
	20～21	第56回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会山梨大会	甲府市
11		広報部会	浦和合同庁舎
	3	審判講習会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎
	16～18	第57回全国子ども会育成中央会議研究大会	那覇市
	17	S Y L C例会	さいたま市岸町公民館
12	7	かるた県大会説明会・抽選会	浦和合同庁舎
	7	青少年指導者養成研修会④	浦和合同庁舎
	7	指導研修部会	浦和合同庁舎
		かるた県大会現地打ち合わせ会	越谷市総合体育館
	15	J L上級資格認定研修会認定証授与式	浦和合同庁舎
	15	第4回執行理事会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎
1	4	新年賀詞交歓会	
	16	第5回執行理事会	浦和合同庁舎
	16	安全対策部会 安全共済会諸用紙発送	浦和合同庁舎
		関東甲信越静地区子ども会研究協議会会長事務担当者会議	オリンピックC
		子ども会安全啓発指導者講習会【中級】	オリンピックC
	25	安全共済会事務説明会	浦和合同庁舎
	26	J L、Y Lのつどい2025事前会議（1）	さいたま市岸町公民館
2	8	第3回理事会	浦和合同庁舎
	9	J L、S Lのつどい2025事前会議（2）	さいたま市岸町公民館
	16	J L、S Lのつどい2025事前会議（3）	さいたま市岸町公民館
3	2	J L、Y Lのつどい2025事前会議（4）	さいたま市岸町公民館
	9	第43回彩の国21世紀郷土かるた県大会（8日準備）	越谷市総合体育館
	15	第2回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎
	15	指導研修部会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎
	29～30	J L、Y Lのつどい2025	神川げんきプラザ

令和6年度

月	日	事業名	場所
4		埼玉連及び安全共済会加入登録	
		事業報告書提出	生涯学習推進課(電子データ)
	5	広報誌コンクール作品審査会(一次審査)	浦和合同庁舎
	9	第1回執行理事会	浦和合同庁舎
	9	会計監査	浦和合同庁舎
	17	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会事務担当者会議	Web
	20	第1回理事会	浦和合同庁舎
	20	広報誌コンクール作品2次審査会	浦和合同庁舎
	20	指導研修部会	浦和合同庁舎
	29	S Y L C総会	さいたま市岸町公民館
5	10	令和6年度全子連総会	議員会館
	18	総会	浦和合同庁舎
	18	広報部会、指導研修部会、安全対策部会(安全活動のしおり作成)	浦和合同庁舎
	25	子ども会安全啓発指導者養成講習会【初級コース】	岩槻駅東口コミュニティC
	26	S Y L C役員会	さいたま市岸町公民館
6	13	広報部会	浦和合同庁舎
	15	指導研修部会	長瀬げんきプラザ
	15	青少年指導者養成研修会①	長瀬げんきプラザ
	15～16	J L上級資格認定研修会 I期	長瀬げんきプラザ
	16	S Y L C役員会	さいたま市岸町公民館
	22	第15回育成者研修会	熊谷市立勤労会館
	23～24	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会総会	甲府市
	27	安全対策部会(安全活動のしおり発送)	浦和合同庁舎
	29～30	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会推進研究会	東京全子連ビル
7	7	指導研修部会	浦和合同庁舎
	7	関ブロJ L説明会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎
	14	S Y L C役員会	さいたま市岸町公民館
	26	指導研修部会	小川げんきプラザ
	26～28	J L上級資格認定研修会 II期	小川げんきプラザ
8	16	指導者研修部会	くまびあ
	16～18	J L上級資格認定研修会 III期	くまびあ
	17～19	第51回関東甲信越静地区子ども会ジュニア・リーダー研修会	長野県：県立望月少年自然の家
	18	第2回執行理事会	くまびあ
	24	青少年指導者養成研修会②	南越谷地区C



令和6年度 歳入歳出 予算

1 歳入の部

(△は減額 単位＝円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
市 区 町 割 会 費	915,000	915,000	0	正会員48市区町、準会員 9
会費(埜子連会費・安全共済会費)	13,300,000	14,475,000	△1,175,000	140円×95,000人
事 業 収 入	350,000	310,000	40,000	J L 研修会参加費、図書売上費
繰 入 金	2,800,000	1,500,000	1,300,000	活動基金より
補 助 金	750,000	750,000	0	県・NHK歳末助け合い募金
全子連事務補助費	1,262,840	1,451,820	△188,980	10円×95,000人・10円×31,284人(ネット加入)
繰 越 金	254,008	430,195	△176,187	前年度繰越金
雑 収 入	1,000	1,000	0	受取利息他
合 計	19,632,848	19,833,015	△200,167	

2 歳出の部

科 目		本年度予算	前年度予算	増減	摘要
運 営 費	人 件 費	5,350,000	5,150,000	200,000	職員給与、賞与、労災保険
	交 通 費	370,000	450,000	△80,000	職員通勤費、理事・社員・職員等出張旅費
	会 議 費	370,000	400,000	△30,000	会場使用料、理事資料代
	事 務 局 費	900,000	900,000	0	郵券、電話、コピー、印刷、用紙代等、封筒印刷
	渉 外 費	200,000	250,000	△50,000	関係諸機関祝金、会長出張
	慶 弔 費	30,000	50,000	△20,000	役職員慶弔
	分 担 金	180,000	180,000	0	全子連、関ブロ、埼青連、その他
	庁 舎 使 用 料	740,000	720,000	20,000	事務局・倉庫借用料
事 業 費	研 修 費	1,200,000	1,200,000	0	中央会議・関ブロ参加費、中央会議補助、支部助成金、育成者研、青少年指導者等
	支 払 報 酬	450,000	400,000	50,000	税理士報酬等
	指 導 研 修 部 費	1,450,000	1,250,000	200,000	関ブロJ L、県J L、県Y L C、講師謝金部員交通費・日当・宿泊費等
	広 報 部 費	810,000	830,000	△20,000	埼子連だより印刷・発送、交通費、日当等
	安全対策部費	580,000	400,000	180,000	「活動のしおり」「強くたくましく」印刷、発送費・安全啓発、交通費、日当等
	支 払 手 数 料	30,000	45,000	△15,000	振込手数料
	安全共済会費	6,650,000	7,230,000	△580,000	70円×95,000人
	市区町事務補助費	0	6,420	△6,420	
管 理 費	法 人 費 用	20,000	15,000	5,000	登記代・残高証明
	法人住民税及び事業税	70,000	70,000	0	法人住民税等
	周年事業積立金	200,000	200,000	0	積立金
予 備 費		32,848	86,595	△53,747	
合 計		19,632,848	19,833,015	△200,167	



故名誉会長 帯津永太郎様を偲んで

故埴子連名誉会長第三代会長
帯津永太郎様の告別式に臨み故
人とお会いし穏やかなご尊顔を
拝し万感胸に迫る思いと共に誠
の哀悼を捧げ今生のお別れをい
たしました。

祭壇のご遺影を仰ぐとあれこ
れが胸中に去来しました。埴子
連創立は昭和43年度で故人は発
足時の主要メンバーで私は端く
れの若造でした。

故人は副会長、会長、名誉会
長と立場は変遷しましたが青少
年健全育成への情熱の不变を
節々での言動から察しました。

故人の生誕地川越市では昭和
23年頃には地区の有志による
「子供の非行防止活動」が実施
されていた事を市子連の研修会
に講師として参加の折りに学ば
せて戴きました。この活動が契
機となり地域子ども会への機運
が他市町村に先駆けて発祥した
のでしょう。

式場整理の合間に御子息様に
地元堀会長さんらとお悔やみ並
びに故人への思いを述べ感謝と
御礼をお伝えいたしました。

・常に笑顔でのお言葉は嬉しか
ったです。温厚実直で尊大な
態度をお見受けした事はある
ませんでした。人の声に心を
傾け丁寧に対応された立派な
会長でございました。

・私は埴子連で4人の会長にお
仕えいたしました。帯津会長
さんからは「組織運営と組織
人としてのあり方」「人間関
係の機微」を身に染みて学ば
せて戴きました。

・帯津会長さんに出会い感化さ
れ今の私があります。本当に
ありがとうございました。
御子息様から『父は家では頑
固でした』とお聴きし故人の人
間味に触れた瞬間でした。
長期に渡りお世話になりました
たどうぞ安らかにお休みくださ

い青少年健全育成の炎を守る事
をお誓いします。 合掌。

(秩父市 久保朝二)

「帯津名誉会長さんは義理と
人情に厚い方だったんですね」
と告別式に参列された方から聞
いて、帯津名誉会長はお会いす
るといつでもにこにこされて、
穏やかな雰囲気の方だったと思
いしました。

最近では義理と人情の言葉は死
語になりつつありますが、埴子
連はまだまだ義理と人情で頑張
っています。これからも帯津名
誉会長の埴子連への想い、「子
どものための子ども会」になる
よう努めます。

原稿をお寄せ頂きました久保
先生、写真提供の川越市子連の
堀会長様のご協力に感謝御礼申
し上げます。

最後に名誉会長帯津永太郎様
のご冥福をお祈り申し上げます。

(合掌)

令和5年度彩の国21世紀郷土かるた会計報告

項目	金額	説明
会 議 費	225,032	大会打ち合わせ費・費用弁償等
印 刷 費	98,670	選手名簿代
大会事業費	274,801	保険料・大会景品、弁当代
合計	598,503	

※かるた県大会は、県教委と埴子連の共催事業です。

かるたの版權は県教委にあり、請書に「特別会計で処理すること」と記述
されています。

※かるた県大会は、かるたの売上金で開催しています。

また、かるたの売上金から増刷費用にも充てています。



広報誌コンクール

市町子連の部

No.	賞の種類	市区町子連名	広報誌名
1	金賞	熊谷市子ども会育成連絡協議会	「熊子連だより」
2	銀賞	白岡市子ども会育成連絡協議会	「白子連だより」
3	銅賞	川越市子ども会育成団体連絡協議会	「ひろば」
4	会長賞	日高市子ども会育成連絡協議会	「ひこれんだより」
5	敢闘賞	蕨市子ども会育成連合会	「わらびっ子」
6	努力賞	桶川市子ども会育成連絡協議会	「桶子連だより」
7	努力賞	小川町子ども会連絡協議会	「小子連だより」
8	フォト賞	越谷市子ども会育成連絡協議会	「越子育連だより」
9	フォト賞	伊奈町子ども育成会連絡協議会	「いなっ子」

単位子ども会の部

No.	賞の種類	単位子ども会名	広報誌名
1	金賞	桶川市東小ブロック子ども会	「いっせえのせ」
2	銀賞	所沢市小手指小学校区子ども会育成会	「育成会だより」
3	銅賞	さいたま市中央区子ども会連合会	「よのっ子」
4	敢闘賞	所沢市明峰小学校区子ども会育成会	「めいほう」
5	努力賞	所沢市美原小学校区子ども会育成会	「カメゴンだより」
6	フォト賞	所沢市牛沼小学校区子ども会育成会	「牛沼子ども会」



事務局だより

令和六年度埼玉連総会を埼玉県浦和合同庁舎別館会議室にて行いました。

6議案すべての承認をいただき、第3号議案では今まで埼玉連にて多大なるご尽力をいただきました大鹿良夫会長が退任され、後任に林昌己会長が就任いたしました。大鹿会長の子ども会への熱い想いを引き継ぎ、更なる子ども会の発展に邁進してまいります。新体制の中で本年度の事業をスタートしましたので、どうぞよろしくお願い致します。

主な行事予定(7～9月)

- 7月15日(月) 祝日
- 臨時かるた県大会実行委員会
- 7月26日(金)～28日(日) JL上級研修会Ⅱ期
- 8月16日(金)～18日(日) JL上級研修会Ⅲ期
- 8月24日(土) 青少年指導者養成研修会②
- 9月7日(土) 第一回かるた県大会実行委員会

第二回理事会
市区町子連会長会議

編集後記

先月に蕨市子連の総会が開催されましたが、子ども会の会員数はこの7年間の間に毎年百人以上減っていて、とうとう千人を割り込むことに成ってしまいました。思えば20年前は3千人以上会員がいたのに、とうとうここまで来てしまったかと考えさせられました。

以前は新入生の名簿を学校で見せてもらえたのですが、個人情報開示が出来なくなり、新入生の勧誘が難しくなってきたことが一因としてあります。また、子どもは入会したいのに保護者が反対して入れない場合もあります。子ども会育成会の役員を保護者がやりたくないということがその原因となっています。

一部の方が会員数を増やすために活動してくれて、会員数を確保している地区も有りますので、これからは多数の方が子ども会の会員を確保するために活動してくれることをお願いいたします。